

各位

会社名 株式会社ジョイフル  
 代表者 代表取締役社長 穴見 くるみ  
 (コード番号 9942 福証)  
 問合先責任者 常務取締役管理本部長 小野 哲矢  
 (TEL 097-551-7131)

特別損失の計上及び繰延税金資産の取り崩し並びに  
 2019年6月期通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社グループは、2019年6月期(2018年7月1日から2019年6月30日)におきまして、下記のとおり特別損失(固定資産の減損損失)の計上及び繰延税金資産の取り崩しとともに、2019年3月11日に公表いたしました2019年6月期の連結業績予想と本日公表の同実績に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

## 記

- 特別損失(固定資産の減損損失)の計上について  
 当社グループで保有する事業用資産のうち、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスとなっている店舗などについて減損損失を4,678百万円計上いたしました。
- 繰延税金資産の取り崩しについて  
 現時点での将来の課税所得を保守的に見積り、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を536百万円取り崩すこととし、法人税等調整額に計上いたしました。

## 3. 2019年6月期連結業績予想と実績との差異(2018年7月1日～2019年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 72,700	百万円 300	百万円 300	百万円 △1,500	円 銭 △50.99
実績値(B)	72,882	414	581	△4,933	△167.63
増減額(B-A)	182	114	281	△3,433	
増減率(%)	0.3	38.0	93.8	—	
(ご参考)前期実績 (2018年6月期)	32,187	868	907	176	5.99

注) 前期(2018年6月期)は決算期変更により、2018年1月1日から2018年6月30日までの6ヶ月間となっております。

## 4. 2019年6月期連結業績予想と実績の差異の理由

売上高につきましては、客数及び客単価が予想を上回った等の理由により、前回発表より182百万円多い72,882百万円となりました。

営業利益及び経常利益につきましては、売上高が予想を上回った等の理由により、営業利益は前回発表より114百万円多い414百万円、経常利益は前回発表より281百万円多い581百万円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、固定資産の減損損失などによる特別損失が予想を上回ったこと及び繰延税金資産を取り崩したこと等により、前回発表より3,433百万円少ない4,933百万円の損失となりました。

以上